



各位

2022年10月6日

会社名株式会社 デイスコ
 代表者名代表執行役員 関家一馬
 社 長
 (コード番号：6146 東証プライム市場)
 問合せ先 I R 室長 南條雅俊
 (TEL 03-4590-1111 (代表))

2023年3月期 第2四半期 個別売上高および出荷額の速報値に関するお知らせ

個別売上高および出荷額の概数を速報値として、下記の通りお知らせいたします。

記

■ 2023年3月期（2022年度）個別売上高 四半期推移

(金額の単位：億円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
売上高	496	667	1,164	-	-	-	-
前年同期比 YoY	24.2%	18.7%	21.0%	-	-	-	-
前四半期比 QoQ	-18.3%	34.4%		-	-		
(ご参考) 2022年3月期 (2021年度)	399	562	962	535	608	1,143	2,105

上期の個別売上高は1,164億円となり、直近の個別業績予想（売上高1,125億円）に対し103.5%の達成率となりました。前四半期において遅れが生じていた一部機械装置の検収が進捗したことに加えて為替の影響もあり、当第2四半期（7-9月期）の売上高は過去最高となりました。

当社は、精密加工装置等の機械製品について売上計上のタイミングを検収時としております。そのため、売上高は市場の動きと乖離する傾向があることから、より市場との連動性が高い「出荷額」を参考情報として下表の通り開示いたします。

■ 2023年3月期（2022年度）個別出荷額 四半期推移

(金額の単位：億円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
出荷額	610	609	1,219	-	-	-	-
前年同期比 YoY	14.7%	22.1%	18.3%	-	-	-	-
前四半期比 QoQ	6.5%	-0.1%		-	-		
(ご参考) 2022年3月期 (2021年度)	531	498	1,030	576	572	1,149	2,180

当第2四半期（7-9月期）の個別出荷額は609億円（YoY:22.1%増、QoQ:0.1%減）となりました。精密加工装置の出荷は、半導体の量産用途向けに減速感がみられる中、パワー半導体向けなど一部用途での強い需要が全体を下支えしました。また、消耗品である精密加工ツールの出荷は、高水準を維持したものの、例年の季節性からするとやや伸び悩む形となりました。

2023年3月期 第2四半期における決算業績の発表は10月20日に行う予定です。

速報開示とは：

速報開示とは、投資家の皆様に対し当社業績に関するリアルタイムでの情報提供を行うことを目的とし、四半期ごとに個別売上高・出荷額が判明した時点で、速報値として任意に開示をするものです。なお上記の速報値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した監査終了前のものであり、実際の業績は監査法人の精緻な監査による指摘により速報値と異なる可能性があります。

以上